



洗心の松

揺籃だより

令和3年度 藤井小学校だより 11月号



揺籃の藤

教育目標 豊かな心で助け合う子ども よく考え進んで学習する子ども 健康でたくましい子ども
～洗心の松のように大きく根を張り、揺籃の藤のように美しく、たくましい大木になろう～

社会見学や臨海自然教室、修学旅行で充実した学び！

11月は、全学年で主に社会科や生活科、総合的な学習の時間で校外学習行事を行いました。学校行事として単発で行ったのではなく、日々の授業の内容や教材と関連付けて実施しました。

さて、そもそも社会見学等を実施することの意義や役割は何でしょうか。

第一に、「百聞は一見に如かず」です。教科書や本、ICTで学んだことが、自分の目の前で五感を通して実感できることは、子供たちの理解や関心を一層高めます。また当事者から話を聞くことは、何より説得力があります。第二に、生涯学習の基礎づくりとなることです。地域の博物館等を利用することは、社会科の内容を深めるのに役立つだけでなく、その施設の役割に関心を持ち、利用の仕方やマナーを学ぶ機会にもなります。さらには大人になってもこうした施設を利用しようという意欲や態度を養うことにつながります。第三に、地域と学校が一体となって子供を育てることです。見学する企業や施設等の人たちから学校の教育活動を応援していただくことで見学が成り立ちます。

本校の場合、3年生でいちご農家さんの見学、5年生でかんぴょう工場などの見学も行きましたが、施設等の内容以上に、そこで働くみなさんが本校の子供を学校と一緒に育てようという風土があります。当たり前ですが、学習は学校とともに地域に支えられて行われています。



1・2年社会見学「とちぎファミリーランドへ行こう」



3年社会見学「博物館と県庁へ行こう」



4・5年臨海自然教室「とちぎ海浜自然の家へ行こう」



6年修学旅行「仙台と松島へ行こう」

- おおばしほさん(1年) メリーゴーランドがとてもたのしかったです。
- あげつまきょうこさん(1年) 空いけとちまるごうがたかくてたのしかったです。
- てる山ゆきとさん(2年) 1年生からいろいろないけんをきくことができました。
- しおはまなみさん(2年) 1年生にかっこいいすがたを見せられてよかったです。

- 妙島 伶唯さん(3年) ぼくは、とうぶ宇都宮の終点にデパートがあっておどろきました。藤井のまわりと全ぜんちがいました。
- 山川 英里さん(4年) 臨海自然教室で協力することの大切さが分かりました。来年は今の5年生のようになりたいです。
- 武関 苺愛さん(5年) みんなで協力することの大切さや自然の大切さを学びました。今回の経験を来年の修学旅行に生かしたいです。
- 海老沼陽雄さん(6年) 修学旅行ではたくさんの言葉を覚えました。とってもいい思い出になりました。
- 松本 有翔さん(6年) 仙台のお店で食べた昼ご飯の牛タン炭火焼き定食は最高においしかったです。

「じっくりタイム」で主体的な学びを！

今月から子供たちそれぞれが自分の課題にじっくりと取り組める「じっくりタイム」がスタートしました。「分かる楽しさ」「できる喜び」を実感し、学習意欲の向上へつなげていくとともに、「読むこと・書くこと・計算すること」への苦手意識をなくしていきたいと考えています。毎週火曜日と水曜日の朝の学習の時間に実施しています。家庭との連携により、家庭学習の習慣化にもつなげていきたいと考えておりますので、子供たちへの温かい言葉掛け等の御協力をお願いいたします。



高校生とクリーン活動！

10月29日(金)、今年も壬生高校生と一緒にクリーン活動を行いました。天気にも恵まれ、学校周辺の美化活動を行いました。後半は、ドッジビーや鬼ごっこなど共遊を楽しみました。優しく頼もしい高校生とのふれあいは、藤井っ子にとって貴重な経験となっています。壬生高校と連携した活動は12月にも計画されています。



※詳細は藤井小学校ホームページをご覧ください。子供たちの活動の様子がたくさん紹介されています。携帯電話からもご覧になれます。左のQRコードを携帯のバーコードリーダー機能で読み取ってご覧ください。

